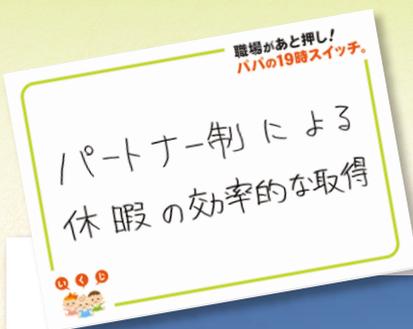


# 職場があと押し! パパの19時スイッチ。



子育てしやすいように職場環境を整えることで、福利厚生  
の拡充はもちろん、従業員のやる気創出や業務の効率  
アップが期待できます。こうした取り組みの積み重ねが少  
子化克服への一歩につながります。

子どもは社会の宝。県内企業による仕事と子育てを両立  
しやすい環境づくりの取り組みとその成果をご紹介します。



## 能代電設工業株式会社(能代市)

業種/建設業 従業員数/70名  
<http://noden.jp/>

能代電設工業株式会社は、火力発電のプラント設置工事の  
ほか、官公庁や工場などの電気工事を中心に事業を展開。さら  
に、再生可能エネルギー(太陽光・小水力・風力など)や機械設  
備、通信設備の工事・保守点検など、多岐に渡る分野を手がけ  
ています。入社してから各専門資格を取得してキャリアアッ  
プに取り組む従業員も多く、各分野のエキスパートが県内外、  
東北全域を飛び回って着実な施工実績を積み重ねています。

### パートナー制の休暇フォローで家族の時間づくりを奨励

いずれも工事現場での厳しい業務とあって、作業  
に当たる従業員にとって大きな支えのひとつになる  
のは家族との絆。安全第一の効率的な仕事で無駄な  
残業を減らすこと、休めるときにはしっかりと休暇を  
取って、家族の時間を大切にという呼びかけも同社  
に創業以来守られている社風といえます。出産や小  
学校入学時のお祝いも、こうした社風から生まれてま  
した。

そのバックアップ体制として、2人1組のパートナー制で業務内容を共有・分担。出産の立  
ち会い、育児休暇はもちろん、子どもの学校行事や病気通院などの場合も、休暇を取得しや  
すくなりました。男性従業員が大半の職場ですが、仕事の調整がつけば1週間程度の出産休  
暇や長期の育児休暇の取得、1カ月以上に渡る出張後には家族で海外旅行のための長期休  
暇を取得するなど、仕事も家庭も両立させる働き方が実践されています。



## 従業員から



工事課 三浦さん

### 仕事のエネルギーは、家事・育児、家族の時間

子育て世代の先輩も多く、出産立ち会いや子どもの通院、長期出張の後に家族とゆっくり過ごすための休暇など気兼ねなく取得することができます。うちは共働きなので、妻の負担を減らして家事や育児を分担できるようになったと思います。自分にとっても家族と過ごす時間は貴重な充電期間になりますね。



工事課 鈴木さん

### よりよい仕事と家庭の充実。両立の方法を職場で学ぶ

責任を持っていい仕事をする事、家族や子どもとの時間を大切にすることもすべて、上司や先輩たちに教えてもらいました。自分も3人の子どもの親になり、効率のよい仕事をする事で家族との時間を楽しんでいます。職場ではパートナーとカバーし合うことで、お互いの休暇取得や業務もスムーズです。

## 職場から



取締役 山田さん

### 家族を大切に思う心が仕事に反映、どんどん頼れる人材に

家族の存在が厳しい業務の支えになります。結婚して親になるとみんなそれを実感するのでしょうか。仕事の責任感も増し、効率も上がってどんどん頼れる人材になっていくのが嬉しいです。これからは、従業員の家族を招く行事なども増やして、もっと交流を重ねていければと考えています。従業員やそのご家族の将来も見守っていける企業でありたいですね。

## 効果アリ!

業務の共有分担で作業の効率化  
家族の支えで仕事への責任感、意気込みを醸成